

『地域の中で生きる』 第1回資源回収 〈釜戸小学校区〉



前日の天気予報では雨予報で実施が危ぶまれ、実際、夜は雨が降り続いていたため、例え雨が止んでも延期になるだろうと思っていましたが、実施する旨のメールをいただき、釜戸小学校に赴きました。

グラウンドは、水はけがとても良く、泥濘はほとんどない状態でした。小中学校の職員・保護者、地域の方と共に、ボランティアとして2・3年18名が自ら手を挙げて参加しました。1年生も多くの参加希望者がいましたが、今回は2・3年生限定ということになりました。

ボランティア18名は、自分の分担箇所だけでなく、状況を見ながら率先した姿を示すことができていました。その成果は明らかでした。8時開始予定であった資源回収の終了時刻が8時20分だったのです。率先した動きにより、無駄な時間が生みだされることが一切なかったからです。(何より、地域の方々が8時よりずいぶん前に回収場所に運んでみえたからでした。)